

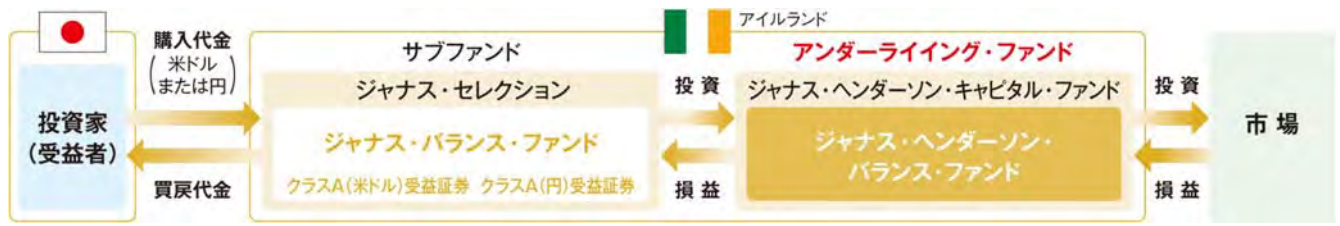
ファンドの主な特徴

当ファンドは、アンダーライニング・ファンドへの投資を通して、米国株式と米国債券を実質的な主要投資対象とします。

- ① 主に米国の株式と債券に分散投資を行います。
- ② 市場環境に応じて株式と債券の投資比率を機動的に変更し、長期的に安定したトータル・リターンを獲得を目指します。
- ③ 株式と債券のアナリストのリサーチ力を融合し、個別企業の調査・分析に基づき、魅力的な投資機会を追求します。

当ファンドのアンダーライニング・ファンドは、ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンドです。

ファンドの仕組み



ジャナス・バランス・ファンド

ファンドの概要

運用開始日	2001年11月27日
純資産総額 ^{*1}	263百万米ドル
1口当たり純資産価格^{*2}	
クラスA(米ドル)受益証券	372.26米ドル
クラスA(円)受益証券	23,384円

1口当たり純資産価格の騰落率^{*2}

	1カ月間	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	運用開始以来
クラスA(米ドル)受益証券	-4.17%	-2.35%	-2.67%	4.06%	10.94%	272.26%
クラスA(円)受益証券	-4.45%	-3.33%	-4.92%	-1.00%	-4.03%	133.84%

【1口当たり純資産価格参照先】SMBC信託銀行・ホームページ (<https://www.smbctb.co.jp>)

1口当たり純資産価格の推移^{*2}

運用開始日前日(2001年11月26日) から 2025年3月31日まで



*1 純資産総額は、クラスA(米ドル・円)受益証券の純資産総額の合計です。

*2 1口当たり純資産価格は管理報酬およびその他の費用控除後の値であり、購入手数料は含まれていません。

(注)2017年6月30日をもって全クラスB受益証券のクラスA受益証券への自動変換が完了したことに伴い、2017年7月31日時点の月次レポートより、クラスB受益証券の1口当たり純資産価格および1口当たり純資産価格の騰落率は記載していません。

当ファンドは、直接的な投資先であるアンダーライニング・ファンドを通して値動きのある証券等に投資します(外国証券等に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります)ので、純資産価格は変動します。従って、元本が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、当資料中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況の情報提供を目的に、管理会社等から提供された情報をもとに、日本における販売会社または販売取扱会社が作成したものであり、法令に基づく開示資料ではありません。投資信託のリスクやお申込みメモの詳細については、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

商号等 **株式会社SMBC信託銀行**

登録金融機関 関東財務局長(登金)第653号

加入協会
 日本証券業協会
 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

管理会社

ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・ヨーロッパ・エスエー

ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンド(アンダーライニング・ファンド)

ファンドの概要

純資産総額	8,819百万米ドル
保有銘柄数	696銘柄
株式保有銘柄数	68銘柄
債券保有銘柄数	628銘柄
現預金等比率	3.47%

国別構成比率 対組入証券時価総額

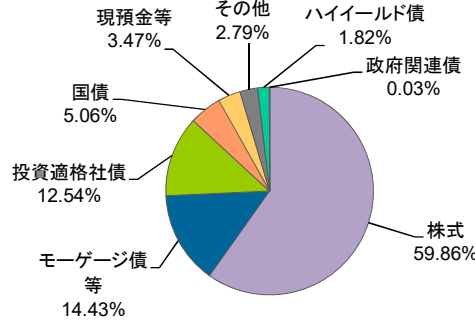
米国	97.40%
米国外	2.60%

株式運用部分

特性値

PER	22.21
PBR	6.91

資産別構成比率 対純資産総額



株式組入上位5業種¹ 対組入株式時価総額

情報技術	31.45%
金融	17.34%
ヘルスケア	14.74%
一般消費財・サービス	12.49%
コミュニケーション・サービス	10.81%

株式組入上位10銘柄 対組入株式時価総額

銘柄	業種 ¹	比率 ²	概要
マイクロソフト	情報技術	7.86%	PC用オペレーティングシステム「Windows」や、ビジネス用ソフト「Office」で知られる世界的ソフトウェア・メーカー。クラウドや生成AI(人工知能)への投資も行う。
エヌビディア	情報技術	7.47%	GPUと呼ばれる画像処理に必要な半導体の設計を手がける企業。特に生成AI(人工知能)に不可欠な高性能GPUの開発に注力する。
アップル	情報技術	5.30%	スマートフォン「iPhone」のほか、デジタル端末、パソコンなどを開発、製造、販売する巨大テクノロジー企業。音楽や映像の配信サービスも手がける。
アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	4.79%	グローバルに展開するインターネット小売大手。動画配信や電子書籍なども手がけるほか、クラウドサービスでも世界最大規模を誇る。
アルファベット	コミュニケーション・サービス	4.41%	グーグルおよびグループ企業の持株会社。子会社を通じてインターネット検索や「YouTube」などのコンテンツ提供、広告、モバイルOS、クラウド事業などを手がける。
マスターカード	金融	4.24%	世界の200を超える国・地域で事業を展開するクレジットカード会社大手。デビットカードやATMなど電子決済サービスを幅広く手がける。
メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	3.32%	「フェイスブック」や「インスタグラム」などのSNSを運営するテクノロジー企業。近年はVR(仮想現実)やAI(人工知能)への投資も積極的に手がける。
プログレッシブ・コープ	金融	2.69%	自動車保険や、その他特別損害保険および関連サービスを提供する保険持株会社。主に個人や中小企業が所有する自動車やトラックを対象に損害保険を販売する。
アメリカン・エクスプレス	金融	2.55%	「アメックス」の略称で知られ、高所得者や中小企業といった会員基盤に強みを持つクレジットカード会社。資金決済や旅行業も手がける。
イーライリリー・アンド・カンパニー	ヘルスケア	2.20%	糖尿病、がんなどに対する治療薬の開発・製造・販売を手がける医薬品会社。近年は肥満治療薬やアルツハイマー病治療薬の開発にも注力する。
合計		44.83%	

¹ 業種は、GICS(世界産業分類基準)に基づきます。

² 小数点以下第3位で四捨五入して表示しているため、合計は必ずしも一致しません。

当ファンドは、直接的な投資先であるアンダーライニング・ファンドを通して値動きのある証券等に投資します(外国証券等に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります)ので、純資産価格は変動します。従って、元本が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、当資料中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況の情報提供を目的に、管理会社等から提供された情報をもとに、日本における販売会社または販売取扱会社が作成したものであり、法令に基づく開示資料ではありません。投資信託のリスクやお申込みメモの詳細については、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンド(アンダーライニング・ファンド)

債券運用部分

特性値

平均クーポン	4.83%
直接利回り	4.46%
最終利回り	5.05%
実効デュレーション ^{*1}	5.91年

*1 デュレーションは、市場金利変動に対する債券価格変動の感応度、または平均回収期間を意味します。デュレーションが大きいほど、金利変動に対する債券価格の変動率が大きくなります。当ファンドでは、債券に付随するオプションの影響を調整した実効デュレーションを使用します。

格付別構成比率 対組入債券時価総額

AAA格	9.80%
AA格	39.52%
A格	11.85%
BBB格	28.03%
BB格	4.98%
B格	0.20%
CCC格以下	—
格付なし	5.62%

主要格付機関による格付けの中間値。
表記方法はS&Pに準じています。

債券組入上位10銘柄 対組入債券時価総額

銘柄 ^{*2}	利率 ^{*3}	満期(年/月/日) ^{*3}	債券種別	比率 ^{*4}
United States Treasury Note/Bond	4.000%	2030/02/28	米国国債	7.94%
United States Treasury Note/Bond	4.750%	2045/02/15	米国国債	2.14%
United States Treasury Note/Bond	4.500%	2054/11/15	米国国債	1.93%
Janus Henderson Asset-Backed Securities Fund Z Acc USD Hedged	—	—	資産担保証券	1.93%
Fannie Mae or Freddie Mac	2.500%	2025/04/14	モーゲージ債	1.12%
Freddie Mac STACR REMIC Trust 2021-DNA6	5.840%	2041/10/25	不動産抵当証券担保債券	1.04%
Bank of America Corp	5.744%	2036/02/12	投資適格社債	0.82%
Freddie Mac Pool	3.000%	2052/06/01	モーゲージ債	0.78%
CBRE Services Inc	5.950%	2034/08/15	投資適格社債	0.66%
Charter Communications Operating LLC / Charter Communications Operating Capital	6.650%	2034/02/01	投資適格社債	0.66%
合計				19.02%

*2 実際の社債発行は関連会社が行っている場合があります。

*3 割引債など利率が無い銘柄、永久債など満期の無い銘柄は「—」で表示しています。

*4 小数点以下第3位で四捨五入して表示しているため、合計は必ずしも一致しません。

運用コメント

【市場概況】 3月の米国株式市場は下落しました。月前半は、米政権がカナダやメキシコに対する関税を発動し、景気減速への警戒感が高まったことから下落しました。月後半は、小売売上高が市場予想を上回り景気減速観測が後退したことや、相互関税の対象国が絞り込まれるとの見方が浮上したことから反発しました。しかし、月末にかけては、再び関税政策に対する不透明感が高まり、下落しました。

米国債券市場では、月末の長期金利は先月末とほぼ同水準となりました。月初は、関税発動によりインフレ懸念が高まり、米国長期金利は上昇しました。中旬にかけては、米連邦公開市場委員会(FOMC)で利下げ方針が維持されたことなどが安心感を呼び、小動きで推移しました。下旬は、自動車関税の発表により金利に上昇圧力がかかりましたが、その後は景気悪化懸念が強まり、長期金利は低下しました。

【運用概況】 当月の当ファンドのリターンは米ドルベースでマイナスとなりました。株式部分では、エネルギー・セクターはプラスに寄与した一方、情報技術や一般消費財・サービス・セクターをはじめ多くの業種がマイナスに影響しました。債券部分では、不動産抵当証券担保債券(CMO)やローン担保証券(CLO)などがプラスに寄与した一方、ハイイールド債やモーゲージ債などはマイナスに影響しました。

【運用方針】 米国では、トランプ政権の関税政策を巡って景気に対する不透明感が強まっています。しかし関税引き上げの影響で仮に景気が減速するような場合でも、米連邦準備制度理事会(FRB)には利下げにより市場を下支えする余地があると見ています。

株式市場においては、関税の影響は市場価格に概ね織り込まれていると見ており、多くの企業はコスト削減や値上げなどにより、関税引き上げの影響に対応できると考えています。特に大企業は価格決定力があることから、影響を受けにくいと見られます。当ファンドでは、株式市場が下落した局面は、人工知能(AI)やヘルスケアのイノベーションといった長期的な成長テーマに関連する銘柄に割安な価格で投資する好機にもなると見ています。

債券市場については、高水準の利回りを背景にインカムを重視する投資家からの需要が継続すると見ています。また、株式と債券の相関が低下していることから、債券はポートフォリオのリスク分散の観点からも重要な役割を果たすと考えています。社債は、直近の信用スプレッド拡大により、バリュエーションが魅力的な水準に低下していると見ています。業種別では、規制緩和から恩恵を受け、かつ関税の影響を受けにくい金融セクターに注目しています。証券化商品は、社債対比での投資妙味があると見て、引き続き選択しています。

今後も機動的に資産配分を調整し、リスク調整後リターンを獲得を目指す方針です。

上記運用コメントは、実質的な運用を行うアンダーライニング・ファンドに係る説明を含みます。当資料は作成時点の見解であり、将来の市場環境の変動等により、上記運用方針が変更される場合があります。

当ファンドは、直接的な投資先であるアンダーライニング・ファンドを通して値動きのある証券等に投資します(外国証券等に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります)ので、純資産価格は変動します。従って、元本が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、当資料中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況の情報提供を目的に、管理会社等から提供された情報をもとに、日本における販売会社または販売取扱会社が作成したものであり、法令に基づく開示資料ではありません。投資信託のリスクやお申込みメモの詳細については、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

リスクについて

投資信託のお申込みに際しては、投資信託説明書(交付目論見書)等をよくお読みになり、契約内容およびリスク・手数料等をご理解いただいたうえで、お客様ご自身の判断と責任においてお取引ください。

ジャナス・セレクション各サブファンドは、ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンドの各サブファンド(以下、「アンダーライニング・ファンド」)への投資を通して様々な証券に投資するため、1口当たりの純資産価格が変動し、取得時の価格を下回る場合もあります。従って、ジャナス・セレクション各サブファンドへの投資は、下記のようなリスクが伴います。なお、ジャナス・セレクションのリスクは下記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)に記載する「投資リスク」を十分お読みください。

当ファンド(ジャナス・セレクション)の主なリスク

証券に投資することのリスク

当ファンド各サブファンドまたは各アンダーライニング・ファンドが、その投資目的を達成するという保証はありません。異なる国の企業および政府により発行された異なる通貨建ての証券への投資には一定のリスクがあり、受益証券の価格の下落という結果につながる場合があります。当ファンドの投資元本は保証されているものではなく、受益証券1口当たり純資産価格の下落により、投資元本を割り込む可能性があります。これらの運用または為替相場の変動による損益は、すべて投資家に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。

為替リスク

● 米ドル建てクラス受益証券

当該サブファンドのアンダーライニング・ファンドが米ドル以外の通貨建ての有価証券または通貨を保有する場合、当該通貨の米ドルに対する為替変動による影響を受ける可能性があります。

● 円建てクラス受益証券、豪ドル建てクラス受益証券およびNZドル建てクラス受益証券

各クラス受益証券において、アンダーライニング・ファンドへの投資は米ドルで行われるため、米ドルの為替変動による影響を受ける可能性があります。当該影響については、下記のとおり、為替ヘッジの有無により左右されることがあります。ジャナス・ハイールド・ファンド クラスA(円) 受益証券(毎月分配型)は、為替ヘッジが行われないため、米ドルならびにアンダーライニング・ファンドが投資する有価証券の発行通貨および保有通貨の円に対する為替変動による影響を受ける可能性があります。

ジャナス・ハイールド・ファンド クラスA(円) 受益証券(毎月分配型)以外の各サブファンドの円建て、豪ドル建ておよびNZドル建てクラス受益証券では、米ドルに対して為替ヘッジを行うことを基本としますが、為替ヘッジは米ドルに対する為替リスクを完全に排除できるものではありません。また、各クラス受益証券は為替ヘッジに関連した費用を負担します。加えて、アンダーライニング・ファンドが米ドル以外の通貨建ての有価証券または通貨を保有する場合、当該通貨の米ドルに対する為替変動による影響を受ける可能性があります。

過度または短期の取引

当ファンド各サブファンドへの投資は長期的な投資を目的としています。投資家による過度または短期の取引は、ポートフォリオ投資戦略を混乱させ、費用を増加させ、また他のすべての投資家の投資収益に悪影響を与える可能性があります。

管理会社は、事前の通知なく、またいかなる理由であっても、そのようなおそれのある購入申込み(スイッチングを含む)を拒否することができます。

その他の留意点

ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

アンダーライニング・ファンドの主なリスク

ハイールド証券に関するリスク

アンダーライニング・ファンドには、投資対象の最低格付基準が定められていないため、主要な格付機関により投資適格未満とされた証券に投資する場合があります。この場合の投資は、高い格付を有する証券に対する投資と比べ、一般的に発行体の金利および元本の支払能力(すなわち信用リスク)に左右され、より高い信用リスクを有するため、高い格付の証券への投資よりも投機的な投資であり、債務不履行の可能性が高いと考えられます。発行体が債務不履行となった場合、投資家は大きな損失を被る可能性があります。

流動性リスク

アンダーライニング・ファンドが投資する市場の中には、世界の主要な株式市場に比べ、流動性が低く変動性が高い市場があるため、受益証券の価格が大きく変動することがあります。一定の証券は、売り手が売却したいと考える時点の時価で売却することが困難または不可能な場合があります。

小型証券に関連するリスク

小規模または新しい企業の証券は、大規模または歴史の古い企業の証券よりも、大きな損失を被る可能性があります。

投資の集中に関するリスク

アンダーライニング・ファンドの中には、他のファンドと比べて分散性に欠けるものがあります。アンダーライニング・ファンドの投資が集中することにより、ある特定の投資の価値が下落した場合、またはその他の悪影響を受けた場合に、相対的に大きな損害を被る可能性が高まります。

REITおよび不動産関連企業に関するリスク

エクイティREITおよびその他の不動産関連企業の株価は、REITまたは不動産関連企業が資産として保有する不動産評価額の変動ならびに資本市場および金利の変化による影響を受けます。モーゲージREITおよびその他の不動産関連企業の株価は、その供与する貸付の質、保有するモーゲージの信用価値およびモーゲージの担保となる不動産評価額による影響を受けます。

ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンドのアンダーライニング・ファンドは主に不動産関連の企業に投資する方針のため、証券市場関連リスクに加えて、不動産を直接所有する場合と同様のリスクがあります。また、投資対象である特化型のREITまたは不動産関連企業は、ホテル、療養施設、倉庫等の特定の不動産分野の成長性悪化に関連するリスクがある場合があります。

金利リスクおよび信用リスク

アンダーライニング・ファンドの投資先に債券が含まれている場合、そのパフォーマンスは主に金利リスク(金利の変動に対応してポートフォリオの価値が変動するリスク)および信用リスク(発行体が期日までに元本および利子を支払えないリスク)に左右されます。

業界リスク

ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドのアンダーライニング・ファンドは、ライフサイエンス関連業界へ投資を集中させます。その結果、ポートフォリオの企業が共通の特徴を有し、市場の動きに類似した反応をする可能性があることから、アンダーライニング・ファンドの収益は、特定業界の投資に集中している度合いが低いポートフォリオよりも変動が大きくなる場合があります。

お申込みメモ

運用開始日	2001年11月27日 (ただし、ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンドの運用開始日は2003年9月30日、ジャナス・ハイイールド・ファンド クラスA受益証券(毎月分配型)の運用開始日は2004年11月30日、ジャナス・マルチセクター・インカム・ファンドの運用開始日は2020年10月1日、ジャナス・フレキシブル・インカム・ファンド、ジャナス・マルチセクター・インカム・ファンド、ジャナス・フォーティ・ファンドのクラスA(豪ドル)受益証券及びクラスA(NZドル)受益証券の運用開始日は2021年7月20日、ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドの運用開始日は2021年8月17日)
信託期間	原則として無期限(2001年7月31日設定)
決算日	原則として毎年12月31日
収益分配	ジャナス・ハイイールド・ファンド クラスA(米ドル/円) 受益証券(毎月分配型)は、原則として毎月分配を行います。ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンド クラスA(米ドル/円) 受益証券(四半期分配型)は、原則として四半期に一度分配を行います。ただし、将来の分配金の支払いおよびその金額を保証するものではありません。その他のサブファンドにおいて、原則として分配は行いません。
購入受付	原則として、取扱日*1の午後3時(日本時間)までとなります。* 当該受付時間を過ぎた場合は、翌取扱日の受付になります。ただし、販売会社または販売取扱会社によっては、受付時間が異なる場合、または受付が行われない日がある場合があります。 ※2024年11月5日以降は、原則として、取扱日*1の午後3時30分(日本時間)までに、販売会社または販売取扱会社所定の事務手続きが完了したものを当日の申込受付分とします。
購入価格	原則として、申込みを受領したファンド営業日*2に計算される受益証券1口当たりの純資産価格です。
当初購入単位	[米ドル建てのクラス受益証券] 3,000米ドル以上1米セント単位 [円建てのクラス受益証券] 50万円以上1円単位 [豪ドル建てのクラス受益証券] 3,000豪ドル以上1豪セント単位 [NZドル建てのクラス受益証券] 3,000NZドル以上1NZセント単位 (注)販売取扱会社において、別途、当初購入単位(金額)を定める場合があります。
追加購入単位	[米ドル建てのクラス受益証券] 100米ドル以上1米セント単位 [円建てのクラス受益証券] 1万円以上1円単位 [豪ドル建てのクラス受益証券] 100豪ドル以上1豪セント単位 [NZドル建てのクラス受益証券] 100NZドル以上1NZセント単位
換金(買戻し)受付	原則として、取扱日*1の午後3時(日本時間)までとなります。* 当該受付時間を過ぎた場合は、翌取扱日の受付になります。ただし、販売会社または販売取扱会社によっては、受付時間が異なる場合、または受付が行われない日がある場合があります。 ※2024年11月5日以降は、原則として、取扱日*1の午後3時30分(日本時間)までに、販売会社または販売取扱会社所定の事務手続きが完了したものを当日の申込受付分とします。
換金(買戻し)価格	原則として、換金(買戻し)請求を受領したファンド営業日*2に計算される受益証券1口当たりの純資産価格です。
換金(買戻し)単位	1口以上1/1000口単位 (全保有口数を売却する場合には、1/1000口以上1/1000口単位)
換金(買戻し)代金	販売会社または販売取扱会社が換金(買戻し)請求を受け付けた日から起算して10取扱日*1以内に換金(買戻し)代金が支払われます。 ※原則として当ファンドの各サブファンドの各クラス受益証券の通貨で支払われます。
課税関係	日本の課税上は、公募外国株式投資信託として取り扱われます。ただし、この取扱いについては税務当局により判断が示されておらず、これと異なる取扱いとなる可能性もあります。また、将来における税制等の変更または税務当局の判断により、この取扱いが変更されることがあります。

上記の詳細については、SMBC信託銀行の国内各支店等にお問い合わせください。

*1 取扱日とは、ファンド営業日、かつ販売会社または販売取扱会社の営業日(取扱除外日を除きます。)をいいます。

*2 ファンド営業日とは、ニューヨーク証券取引所の営業日をいいます。ただし、12月26日、27日、28日のいずれかのうちアイルランドの銀行が休業日とされる日および投資顧問会社が管理会社・名義書換代理人・管理事務代行会社・保管受託会社の同意を得た上で決定した日を除きます。

ジャナス・セレクション各サブファンドに係る費用

お客様に直接ご負担いただく費用

クラスA受益証券	米ドル建て		円建て(為替ヘッジあり)*1	
申込手数料 (申込金額に対して右の料率を乗じて得た額)	10万米ドル未満	2.75%*2	1,000万円未満	2.75%*2
	10万米ドル以上30万米ドル未満	2.20%*2	1,000万円以上3,000万円未満	2.20%*2
	30万米ドル以上100万米ドル未満	1.65%*2	3,000万円以上1億円未満	1.65%*2
	100万米ドル以上200万米ドル未満	1.10%*2	1億円以上2億円未満	1.10%*2
	200万米ドル以上300万米ドル未満	0.55%*2	2億円以上3億円未満	0.55%*2
	300万米ドル以上	0.275%*2	3億円以上	0.275%*2
換金(買戻し)手数料	原則としてかかりません。		原則としてかかりません。	

クラスA受益証券	豪ドル建て(為替ヘッジあり)*1		NZドル建て(為替ヘッジあり)*1	
申込手数料 (申込金額に対して右の料率を乗じて得た額)	10万豪ドル未満	2.75%*2	10万NZドル未満	2.75%*2
	10万豪ドル以上30万豪ドル未満	2.20%*2	10万NZドル以上30万NZドル未満	2.20%*2
	30万豪ドル以上100万豪ドル未満	1.65%*2	30万NZドル以上100万NZドル未満	1.65%*2
	100万豪ドル以上200万豪ドル未満	1.10%*2	100万NZドル以上200万NZドル未満	1.10%*2
	200万豪ドル以上300万豪ドル未満	0.55%*2	200万NZドル以上300万NZドル未満	0.55%*2
	300万豪ドル以上	0.275%*2	300万NZドル以上	0.275%*2
換金(買戻し)手数料	原則としてかかりません。		原則としてかかりません。	

*1 米ドル建て以外のクラスの受益証券は原則として為替ヘッジを行います。ただし、ジャナス・ハイイールド・ファンド(円建て、毎月分配型)は原則として為替ヘッジは行いません。

*2 上記は当資料作成時点の料率(税込)です。なお、税法が改正された場合には、税率等が変更される場合があります。

● 米ドル建て、豪ドル建て、NZドル建てのクラス受益証券を円資金から米ドル、豪ドル、NZドルに交換したうえでお申込みの場合、別途、為替手数料が片道1円/往復2円(上限)がかかります。

お客様に間接的にご負担いただく費用

クラスA受益証券	管理報酬等*	クラスA受益証券	管理報酬等*
ジャナス・フレキシブル・インカム・ファンド	年率1.20%	ジャナス・マルチセクター・インカム・ファンド	年率1.53%
ジャナス・ハイイールド・ファンド	年率1.55%	ジャナス・バランズ・ファンド	年率1.85%
ジャナス・ストラテジック・バリュー・ファンド	年率1.98%	ジャナス・フォーティ・ファンド	年率1.98%
ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンド	年率1.98%	ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンド	年率1.98%

* 管理報酬等は該当するサブファンドの純資産総額に対し、左記の料率を上限として計算されます。管理報酬等には、管理会社報酬、受益者サービス報酬、代行協会員報酬のほか、アンダーライニング・ファンドの資産から支払われる投資顧問報酬ならびにその他報酬および費用等も含まれます。

● その他の手数料等

① 保管受託会社の報酬	保管受託会社としての業務の対価として、1サブファンドあたり年額7,500米ドルの報酬が支払われます。また、ファンドカスタディサービス業務の対価として、各サブファンドの純資産総額の年率0.002%、および証券取引毎に15米ドルの報酬が、該当するサブファンドの資産から支払われます。
② 管理事務代行会社の報酬	ファンド管理、会計および当ファンドに関連するサービスの対価として、1サブファンドあたり年額24,000米ドル(上限)の合計額相当の報酬が当ファンドの資産から支払われます。当該報酬は、各サブファンドの純資産総額に応じて比例配分されます。
③ 名義書換代理人の報酬	投資家サービス業務および名義書換業務の対価として、1受益証券クラスにつき年額325ユーロおよび現地口座1名義につき年額45ユーロの業務費、ならびに取引毎に15ユーロ(上限)のその他の費用が支払われます。
④ その他費用	ブローカー費用および銀行費用、監査人および弁護士費用、年次報告書・半期報告書・目論見書・申請書類等の印刷費用ならびに配布費用等が、当ファンドのサブファンドの資産から別途支払われます。
⑤ アンダーライニング・ファンドの費用	アンダーライニング・ファンドの管理事務代行会社の報酬、保管受託会社の報酬またはアンダーライニング・ファンドの設立、運用について発生したその他の費用が実費ベースでアンダーライニング・ファンドの資産から支払われます。

上記手数料、報酬および費用等は、それぞれ算出方法が異なるほか、投資家の皆様サブファンドを保有される期間に応じて異なるため、これらを合計した料率もしくは上限等を表示することができません。

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

スイッチングに関する留意事項

スイッチング手数料	スイッチング手数料はかかりません。 ※スイッチングは、販売会社または販売取扱会社によって取扱いが異なりますので、詳細は販売会社または販売取扱会社にお問い合わせください。
-----------	---

ジャナス・セレクションの他のサブファンドとの間でスイッチングができます。
スイッチングは、受益者が保有するクラス受益証券の買戻しと他のクラス受益証券の申込みを一括して行う取引です。

管理会社およびその他の関係法人等

- 管理会社： ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・ヨーロッパ・エスエー
- 投資顧問会社： ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・インターナショナル・リミテッド
ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・UK・リミテッド
- 保管受託会社： J.P. モルガン・エスイー ダブリン支店
- 管理事務代行会社： J.P. モルガン・アドミニストレーション・サービスズ(アイルランド)リミテッド
- 名義書換代理人： インターナショナル・ファイナンシャル・データ・サービスズ(アイルランド)リミテッド
- 代行協会員： SMBC日興証券株式会社
- 販売取扱会社： 株式会社SMBC信託銀行
- アンダーライティング・ファンドの副投資顧問会社： ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・US・エルエルシー
ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ(シンガポール)リミテッド*
ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・UK・リミテッド**
*ジャナス・ヘンダーソン・グローバル・リアルエステート・エクイティ・インカム・ファンドのみ
**ジャナス・ヘンダーソン・マルチセクター・インカム・ファンド、ジャナス・ヘンダーソン・ハイイールド・ファンド、ジャナス・ヘンダーソン・グローバル・リアルエステート・エクイティ・インカム・ファンドのみ

SMBC信託銀行における投資信託取引に関する注意事項

- 投資信託は銀行預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。また、SMBC信託銀行で取扱う投資信託は金融商品仲介口座を通じた取扱いの場合を除き、投資者保護基金の対象ではありません。
- 投資信託は、元本・利回りの保証はありません。
- 米国税法上の米国人(米国民、米国居住者またはグリーンカード保有者)は、居住・非居住にかかわらず投資信託の取引申込みができません。また、非居住者およびSMBC信託銀行への届出住所が日本国外のお客様についても同様となります。
- SMBC信託銀行の判断により、取扱いが停止となることがあります。くわしくは、SMBC信託銀行にお問合せください。

お申込みの際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

1. 当資料は、管理会社等から提供された情報をもとに、日本における販売会社または販売取扱会社が作成したものであり、法令に基づく開示資料ではありません。ジャナス・セレクション各受益証券の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取りのうえ詳細をご確認願います。
2. お申込みの際には「外国証券取引口座約款」に基づき外国証券取引口座を設定していただく必要があります。初めて外国証券をお買付けになるお客様は、「外国証券取引口座約款」をお渡しいたしますので、よくお読みください。